

みんなの図書館

# おとなの夜学

OTONA NO YAGAKU

(主催) 岐阜市立図書館

(企画) NPO法人 ORGAN

第2期 後編

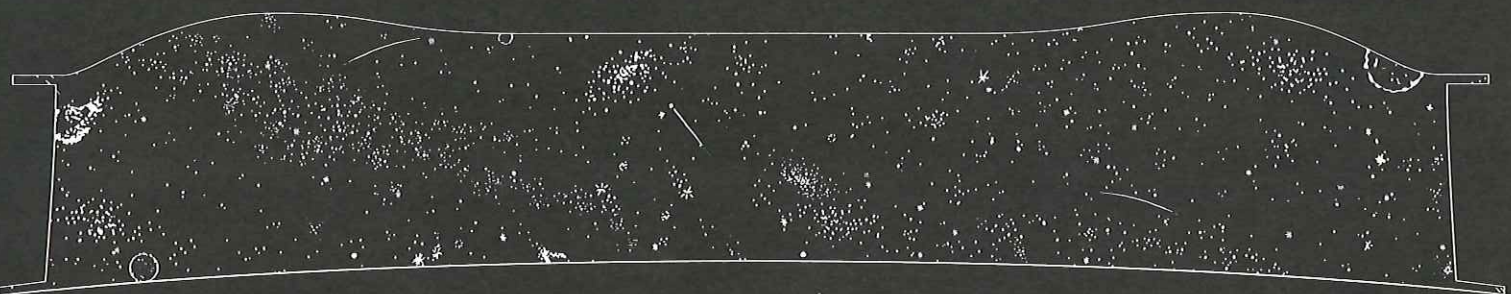
岐阜に在るのに“知らなかつた”岐阜を知る。

岐阜ならではの知性が集まり対話する、おとなの為のまなびの時間

(参加資格) 中学生以上

\*お子さま連れはご遠慮下さい

(定員) 50名 (参加費) 無料



otonanoyagaku.net

長良川  
鵜飼文化応援団  
発足記念

祝/  
「山車からくり  
祭屋台行事」  
ユネスコ世界無形  
文化遺産登録

師

睦

如

弥

走

月

月

生

2016.12.20 tue

2017.1.13 fri

2017.2.20 mon

2017.3.13 mon

岐阜の鵜飼は世界のUKAI!?

—長良川鵜飼を継ぐ男—  
vs 鵜飼の全てを知る男—

信長の守護神・白山権現を求めて

—信長公入城450年×白山開山1300年—

信長と美濃薬膳



あなたは、  
ほんとうの岐阜祭を知らない

—岐阜町人文化の核を探る—





# おとなの夜学

OTONA NO YAGAKU

第2期後編

今期も岐阜の地域文化に通じた様々な分野の専門家や“その道の第一人者”による  
対談やディスカッション、レクチャーを予定しています。

師  
走

## 岐阜の鵜飼は世界の UKAI!?

— 長良川鵜飼を継ぐ男 VS 鵜飼の全てを知る男 —

2016.12.20 tue 19:00-20:30 / 南東読書スペース



5月～10月まで、長良橋からふと見れば遊覧船の提灯と鵜飼の篝火。岐阜市民にとって当たり前のこの光景、実は当たり前じゃないんです。日本で行われる13ヶ所の鵜飼全てを見てきた鵜飼愛好家の森松さんを東京から迎え、長良川鵜飼へのほとばしる愛を、鵜匠の家すぎ山の若旦那が迎え撃ちます。住んでるだけじゃ見えてこない、鵜飼を世界へ売り出す新たな視点を再発見する夜学。お待ちしております！

杉山 貴紀

すぎやまたかのり

鵜匠の家すぎ山 専務



森松 誠二

もりまつ せいじ

鵜飼愛好家

長良川温泉旅館「鵜匠の家すぎ山」の若旦那。代々受け継がれた役目として鵜匠の事務方を司る一方、幼い時から長良川に遊び、生きてきた川の男。

長良川鵜飼に魅せられた事をきっかけに鵜飼にのめり込み、全国の鵜飼開催場所全てを巡り、鵜飼の魅力の再発見と国内外に伝えていく事に余念がない。

睦  
月

## 信長の守護神・白山権現を求めて

— 信長公入城 450 年 × 白山開山 1300 年 —

2017.1.13 fri 19:00-20:30 / 南東読書スペース



織田信長公が「予は白山冥利大権現の名において汝に誓う」と言った記録をルイス・フロイスが残しています。多くの寺社を焼き討ちした信長公は、一方で戦勝の神として白山権現を信仰し、岐阜城から長良川上流の白山長瀧寺を庇護しました。信長公岐阜城入城450年と白山開山1300年の幕開けを記念し、白山からの水の恵み長良川によって生まれたこの岐阜の地で、武将と信仰の歴史に思いを馳せます。

若宮 多聞

わかみや たもん

長滝白山神社宮司



大下 永

おおした ひさし

飛騨市教育委員会

白山美濃馬場の中心である長滝白山神社の第40代宮司。美濃の白山文化の持つ歴史や文物についての造詣が深く、白山信仰の意味と価値を現代に蘇らせようとする熱い語り多くのファンを持つ。

現在の所属は飛騨市教育委員会 生涯学習課。専門は中世史。生まれは飛騨の山寺。元岐阜市職員。岐阜城の史跡整備の仕事に携わり、その中で山科言継の日記を研究。

如  
月

## 信長と美濃薬膳

— 伊吹山麓と岐阜をつなぐ薬草文化 —

2017.2.20- mon 19:00-20:30 / 南東読書スペース



信長公は伊吹山麓に薬草園を作り、広大な敷地に西洋から持ってきた薬草が3千種も植えられていたといわれています。それ以降春日村周辺の暮らしに伝わってきた薬草文化をもとに、岐阜市でも岐阜薬科大学、薬草園を核に、薬膳料理や薬草生産などが始まっています。美濃薬膳の立役者である田中先生と、春日村で薬草グリーンツーリズムに取り組む小寺さんとともに薬草の可能性を探ります。

田中 俊弘

たなか としひろ

岐阜生物多様性研究会代表  
薬学博士



小寺 春樹

こでら はるき

NPO法人山菜の里びり  
理事長

1944年岐阜県生まれ。岐阜薬科大学教授、薬草園園長、特命教授などを経て、現在は岐阜生物多様性研究会代表を務める。専門は生薬・粉末生薬の顕微鏡鑑定の研究など。

山菜アドバイザー、グリーンツーリズムインストラクター、里山インストラクター、春日地域の薬草や山菜を知りつくし、栽培から食べ方までを教えます。

弥  
生

## あなたは、ほんとうの岐阜祭を知らない

— 岐阜町人文化の核を探る —

2017.3.13 mon 19:00-20:30 / 南東読書スペース



写真提供:岐阜市

「岐阜祭」ってどんな祭か知っていますか？4月第一土日の歩行者天国や屋台、パレードや武者行列ではありません。岐阜祭とは毎年4月5日に伊奈波、金、檀森の三社を神様がめぐる御神行祭。濃尾震災・空襲で多くの記録が失われてしまった中、かつての岐阜祭のありようを市民が忘れてしまっています。ユネスコ無形文化遺産にもなりえた壮麗な岐阜祭に思いを馳せるトークライブです。

筧 真理子

かぎ まりこ

伊奈波神社教学研究員



小野崎 隆賢

おのざき りゅうけん

鳳川伎連事務局長/  
岐阜伎芸学校事務局長

1985年～岐阜市歴史博物館学芸員、2012年～財団法人犬山城白帝文庫研究員、2016年～同上主任学芸員です。2012年からは伊奈波神社教学研究員の肩書きも頂戴しています(継続中)。

待合茶屋でのお囃子という全国でも稀な仕事の傍ら、お座敷や地歌舞伎での囃子方、岐阜舞妓の育成、長良川船遊びなど遊宴文化の研究・再生に取り組む。

おとなの夜学に参加するには…

〔参加資格〕中学生以上 ※お子さま連れはご遠慮下さい  
〔定員〕各回 50名 〔参加費〕無料  
〔予約申込〕各プログラムの1ヵ月前より予約受付開始

〔お申込み〕みんなの森 ぎふメディアコスモス 〒500-8076 岐阜市司町40-5  
岐阜市立中央図書館(総合カウンター) TEL 058-262-2924  
または おとなの夜学 web サイト <http://otonanoyagaku.net>



みんなの森  
GIJU MEDIA COSMOS